

南花畑特別支援学校

保木間第 5 団地自治会との地域清掃活動

社会貢献活動の一環として

冬晴れの落ち葉の時期に、南花畑特別支援学校と学校に隣接する保木間第 5 団地自治会合同で、団地内にある公園の清掃活動がおこなわれました。これは 3 年前から特別支援学校の社会貢献活動の一環として、保木間団地自治会の協力を得て実施されているものです。清掃活動は中学部生徒全員（1 年～3 年生総勢 75 名程）が参加。自治会からも会長を始め 10 名程の参加もあり、大人数での清掃が始まりました。



公園での落ち葉清掃の様子

地域交流の場

清掃では、生徒がうまく軍手がつけれないのを、自治会長さんが手伝ってはめていたり、生徒が自治会の方に「いっぱい（落ち葉が）取れたよ」と話しかける場面も見られ、自然な交流の場になっていました。

また、自治会長さんからは「団地も築 55 年経ち高齢化が深刻。これまでは自治会で清掃していたが、生徒に手伝ってもらえるようになり助かっている」という話がありました。学校の高山先生も「生徒にとっても地域の役に立てたと思える貴重な体験なんです」と話をしてくれました。短時間の清掃でしたが、公園も綺麗になり気持ちも清々になる清掃活動でした。



軍手をはめるのを手伝う自治会長

取材日	令和元年 12 月 3 日（火）	参加者数	約 90 名
取材メモ	障がいがある生徒が清掃を通して地域貢献できる貴重な場でした。		
取材者	税所義彦、橋本孝子		
問合せ先	南花畑特別支援学校 ☎03 (5242) 2371		